

結進仕  
団躍奉



発行 者  
一般社団法人 鹿児島県建築協会  
〒892-0853 鹿児島市城山町2-13  
電話 099-224-5220 FAX 099-227-5479  
http://www.kagoken.net/  
E-mail:info@kagoken.net



新年おめでとうござい  
ます。皆様には健やかな  
新年をお迎えのことと心  
からお慶び申し上げま  
す。

また、平素から当協会  
の事業運営にご支援ご  
協力を賜り厚く御礼申し  
上げます。

昨年3年延期となつ  
た特別国民体育大会「燃  
ゆる感動かごしま国体」  
が総勢約61万人参加の  
もで開催され、コロナ禍から  
の再生と飛躍を象徴する  
大会として夢と感動をも



燃ゆる感動かごしま国体 令和2年(2020年)に開催される予定であった第75回国民体育大会は、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和5年(2023年)10月に特別国民体育大会として51年ぶりに鹿児島で開催された。(写真提供:鹿児島県)

さらす素晴らしい大会と  
なりました。また続けて  
開催された特別全国障害  
者スポーツ大会「燃ゆる  
感動かごしま大会」や奄  
美群島の日本復帰70周年  
記念式典、世界自然遺産  
登録30周年を迎える屋久  
島など、これまで以上に鹿  
児島が注目された年でし  
た。

さて、今年の公共建築  
事業では、鹿屋警察署や  
志布志高校の改築、桜島  
学校の新設などの大型工  
事が予定されており、今  
後も南薩地域振興局の庁  
舎を初めとした地域振興  
局・支庁の建替、県内各地  
自治体の新庁舎建設及び  
ドルフィンポート跡地等  
に予定されているスポー  
ツ・コンベンションセン

ターが計画されています。  
私共が携わる建築工事  
の増加は歓迎するところ  
ですが、一方で少子高齢化  
を背景とした慢性的な人  
手不足に加え、コロナ禍の  
影響から表面化したウツ  
ドショックに始まり、ウク  
ライナ侵攻や中東地域の  
紛争など不安定な海外情  
勢を受けたエネルギー価  
格の上昇などによる資機  
材価格高騰の影響は未だ  
続いている状況です。この  
他に、今年4月からの時  
間外労働の上限規制適用  
を見据えた適正価格適  
正工期の必要性が一層高  
まっています。

当協会は、建築業界を  
取り巻く様々な課題に対  
して、県内経済の発展や  
雇用の確保の役割を担う  
地域建設業の経営に資す  
るため、公共建築工事の  
安定的確保と平準化発  
注、資機材価格の高騰を  
反映した実勢価格による  
工事価格の設定、未だ改  
訂されない一般管理費の  
引き上げ及び建築工事に  
係るスライド制度の弾力  
的な運用など更なる改善  
に引き続き取り組むこと  
で建築工事の適正利潤の  
確保を通じた、業界の経  
営基盤の安定を目指して  
まいります。

今後とも公共を始めと  
した発注機関の方々のよ  
り一層のご指導と会員企  
業の皆様のご支援ご協力  
をお願い申し上げます。  
結びに、本年が皆様にと  
つて素晴らしい年とな  
るようご祈念申し上げます。  
年頭の挨拶といたします。

鹿児島県建築協会の  
皆様におかれましては  
、建築業界の発展に  
寄与する地域密着型の  
団体として、技術研鑽  
や人材の育成に取り組  
まれるなど、弛まぬ努  
力を重ねておられます  
ことに深く敬意を表し  
ますとともに、本市と

「つながる人・まち 彩りあふれる  
躍動都市・かごしま」の実現に向けて  
鹿児島市長 下鶴 隆央

令和6年の新春を迎  
え、謹んでお慶びを申し  
上げます。  
一般社団法人鹿児島県  
建築協会におかれまして  
は、建築工事の安全かつ  
適正な施工の推進をは  
じめ、公園清掃などのポ  
ランティア活動による地  
域貢献、建築業を志す  
学生を対象とした現場  
体験学習の実施など将  
来の人材育成等にも積極

的に取り組まれ、本県  
建築業界の健全な発展  
に御尽力いただけてお  
りますことに、心から感謝  
申し上げます。  
昨年は、特別国民体  
育大会「燃ゆる感動かご  
しま国体」及び特別全  
国障害者スポーツ大会  
「燃ゆる感動かごしま大  
会」が開催されました。

両大会は、県民の皆様  
をはじめ全国の人々に夢  
と感動をもたらした。コ  
ロナ禍からの再生と飛  
躍」を象徴する大会と  
して皆様の心に残るすば  
らしい大会になったもの  
と考えております。様々  
な面から支えていただ  
いた関係機関やボランテ  
アの方々など、関係する  
全ての皆様に、改めて心  
から御礼申し上げます。

我が国においては、本  
格的な人口減少や少子  
高齢化の進行、不安定  
な海外情勢等による物  
価の高騰、デジタル化の  
進展、カーボンニュート  
ラルの実現など、昨今の  
社会経済情勢は大きく  
変化しております。

建築業界におきまして  
は、若手人材の確保・  
育成やデジタル技術の普  
及・活用、さらには今  
年4月から建設業にも適  
用される労働基準法に  
よる時間外労働の上限  
規制への対応などが喫緊  
の課題となっております。

県におきましては、建  
設産業における働き方  
改革や生産性の向上を一  
層推進するため、工事の  
発注に当たっては適切な  
工期を確保するととも  
に、週休2日工事、建  
築BIMや情報共有シ  
ステム等の活用、リモ  
ートにより遠隔地から監  
督業務を行う遠隔臨場  
などの取組を積極的に  
推進しております。

建築関連産業は裾野  
が広く、従来より本県  
の経済や地域雇用を支  
える上で大きな役割を  
担っていただいております。  
皆様には、今後とも、

結びに、年頭に当たり、  
一般社団法人鹿児島県建  
築協会の更なる御発展  
と、会員の皆様の御健勝  
御活躍を心から祈念申  
し上げまして、新年の挨拶  
といたします。

洋地域の都市間のネッ  
トワーク構築と、相互  
の発展に寄与してきた  
「アジア太平洋都市サ  
ミット」を本市で初め  
て開催します。

市政におきまして  
も、市民や事業者など  
多様なつながりを深め  
ていくことで、新たな  
価値や魅力を生み出  
し、温もりと活力に満  
ちた彩りあふれる鹿児  
島市を築き上げてまい  
りたいと思っております。

結びに、本年も市政の  
推進に、より一層のご理  
解とご協力を賜りますよ  
うお願いいたしますと  
ともに、新しい年が未来へ  
の夢と希望の持てるすば  
らしい年となり、鹿児島  
県建築協会がますますご  
発展されますよう、心よ  
りお祈り申し上げます。  
新年の挨拶といたします。

「誰もが安心して暮らし、  
活躍できる鹿児島」を目指して  
鹿児島県知事 塩田 康一

用される労働基準法に  
よる時間外労働の上限  
規制への対応などが喫緊  
の課題となっております。

# 新年のご挨拶

鹿児島労働局長 中所 照仁



明けましておめでとう  
ございます。

新年を迎え、一般社団法人鹿児島県建築協会並びに会員の皆様には心よりお祝いを申し上げます。

雇用情勢は、7年以上にわたって有効求人倍率が1倍台を維持し、求人が求職を上回る人手不足の状況が続いています。雇用の改善の動きは物価上昇等が雇用と与える影響も含め、引き続き注視していく必要があると考えています。鹿児島労働局では、職

業訓練等を通じたキャリア形成の促進や建設業をはじめとする人手不足が特に顕著な分野におけるマッチング支援など、必要な対策を本年も講じてまいります。

建設業における労働災害は、ここ数年高止まりの状況にあり、従来型の「墜落・転落災害」が最も多く3割を超えている状況が続いております。

本年も建設工事従事者が安全かつ健康で安心して働くことができる建設業を目指して、関係行政機関、労働災害防止団体及び関係団体との連携をこれまで以上に緊密にするとともに、第14次労働災害防止計画に基づき、墜落・転落災害を始めとする労

働災害防止、労働者の健康確保等に積極的に取り組んでまいります。

また、本年4月1日から、いよいよ建設業にも時間外労働の上限規制が適用されることとなり、鹿児島労働局では、引き続き法令の周知・解説や生産性を高めながら労働時間の縮減等に取り組む企業に対して支援等を行ってまいります。安全で健康に働くことができる環境のために、長時間労働を解消し、適正な工期の確保等長時間労働につながる取引環境の見直しについては、関係省庁と連携を図りつつ取り組んでまいります。

皆様方には、労働局の各種取組に一層の御理解と御協力をいただき、関係者が一致協力して、より良い職場環境を築かれますことを祈念して、年頭のあいさつといたします。

# 新年のご挨拶

九州地方整備局鹿児島宮繕事務所長 森下 史仁



令和6年の新春を迎え、謹んで新年のお喜びを申し上げます。

一般社団法人鹿児島県建築協会並びに会員の皆様におかれましては、平素より官庁営繕事業の推進にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

いよいよ、今年4月1日より建設業界においても時間外労働の上限規制が適用されます。これまで、国土交通省

官庁営繕事業において平成30年より営繕工事における施工段階の関係者間調整の円滑化のために発注者として実施する事項を取りまとめ、営繕工事における生産性向上に取り組んできたところです。

令和5年3月31日には、今まで取りまとめた事項に設計段階の事項を加えるなどして、営繕工事の生産性向上に向けた関係者間調整の円滑化のために営繕事業の各段階において発注者として実施する事項を再整理しました。

まず、「設計段階」において、発注者が設計条件の明示や設計業務のプロセス管理等の取組を行うこと

で、適切な設計図書を作成につなげます。

次に、「施工段階」においてですが、発注者が余裕期間制度を活用した発注者情報共有の迅速化のための取組を行います。

具体的には、①余裕期間の設定、②遅滞ない設計意図伝達等、③納まり等の調整の効率化、④情報共有や検討等の迅速化、⑤設計図書の変更への対応についてより一層進めて参ります。

最後に、これからも「営繕工事の生産性向上に向けた関係者間調整の円滑化」に向けて貴協会並びに会員の皆様におかれましては、引き続きご理解ご協力をお願いいたします。皆様方におかれまして、幸多き歳となりますことを祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

# 新春を迎えて

鹿児島県土木建築技監 高崎 智幸



令和6年の新春を迎え、謹んで新年のお喜びを申し上げます。

皆様には、平素より、本県の建築住宅行政の推進に御理解と御協力を賜り、また、ボランティア活動等の地域貢献活動や建築関連技術者等の人材育成に御尽力いただいておりますこと心から御礼申し上げます。

さて、本格的な人口減少や少子高齢化に伴い、建築業においても、担い手の確保・育成が喫緊の課題となっております。また、本年4月からは、時間外労働の

上限規制が適用されることから、働き方改革・生産性向上の一層の取り組みが求められております。

このような状況の中、県の営繕工事では、適正な工期設定、週休2日の試行のほか、ウェブ上の情報共有システムを活用した受発注者間の書類作成やリモート操作による遠隔地監督業務の試行を実施しており、今後はBIMを核とするICT活用の加速化を図ってまいります。

県有施設整備については、伊佐湧水警察署武道場、車庫棟、名瀬港旅客上屋などの工事を進めており、今年度は、鹿児島警察署庁舎棟、錦江湾高校屋内運動場、県営原良団地などの発注を予定しております。なお、工事発注にあたっては、引き続き、可能な限りの分

離・分割発注や下請業者の地元活用、県産材の優先使用を進めてまいります。

建築住宅行政においては、災害による被害を未然に防止するため建築物及び宅地の耐震化や適切な維持保全の周知に取り組みほか、空き家対策にも注力してまいります。

また、このほか、昨年5月に施行された盛土規制法については、危険な盛土等を規制するための運用開始に向けた準備を、令和7年度から施行される改正建築基準法及び改正建築物省エネ法については、円滑な移行に必要な準備をそれぞれ進めてまいります。

貴協会の皆様におかれましては、引き続き本県の「安心・安全・快適」で質の高い建築物の創造や良好なまちづくりに御尽力を賜りますようお願いいたします。

# 新年のご挨拶

枕崎市長 前田 祝成



令和6年の新春を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。

一般社団法人鹿児島県建築協会の皆様には、平素から本市の建築行政の推進にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

本市は、カツオや生産量日本一を誇るかつお節を中心とした水産業、お茶や花卉、畜産等の農業、その他の関連産業で発展してきており、これらを支える道

路や漁港等の環境整備は、必要不可欠です。道路整備については、南薩縦貫道の更なる機能強化のための要望活動を継続し、国道270号水流跨線橋付近の改良をはじめ、子供達の通学路等を主に、道路改良に取り組みます。水産業については、岸壁の改良を行い水産物の流通基盤整備を支援します。また、離岸堤を整備し、海岸背後地の保全に努めます。農業については、用排水路の整備を行い、排水機能の向上を図り、農地や農業用施設の被災防止に取組むとともに、農業生産基盤の向上に向けて、老朽化した南薩畑地かんがい施設の更新に努めます。

# 新年の御挨拶

阿久根市長 西平 良将



令和6年の新春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

鹿児島県建築協会の皆様におかれましては、平素より災害時の対応やボランティア活動等の地域貢献及び技術者講習や現場体験学習等による人材育成並びに当市の市政発展に御尽力いただいておりますこと心から敬意を表し、深く感謝申し上げます。

さて、当市では「帰ってきたいくなる 行ってみたくなる 東シナ海の宝のまち あくね」を市の将来像として

掲げ、その実現のため基本目標を設け、各種施策を実施しているところでございます。

建築業に関する主な取組としては、既存の学校施設及び公営住宅等について長寿命化計画に基づく改修を行い、住環境の整備及び学校教育の充実を図っております。また、市民の皆様から期待が大きい新市立図書館の整備については、建設の時期、財源を含め、建設に向けて検討しているところでございます。空き家等については、全国的に社会問題となっており、当市においても例外ではありません。危険な空家については市危険空家等解体撤去事業を活用して撤去を進めるとともに、活用可能な空家については、空家活用に関する有識者を

# 新年あいさつ

錦江町長 新田 敏郎



新年あけましておめでとうございます。

皆様には、良き新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

一般社団法人鹿児島県建築協会の皆様には、日頃より本町の町政発展のためにご尽力いただき、心から感謝申し上げます。

建築物は、既に建設から30年以上経過していることから、令和4年3月に「錦江町公共施設等総合管理計画」の改訂を行うとともに、「錦江町個別施設計画」を新たに策定し、施設の長寿命化によるライフサイクルコストの削減や、維持簡易コストを含めた必要経費を15%圧縮する目標を掲げ、現在、各種事業を進めております。昨年は、施設の長寿命化対策として、学校の屋内運動場及び荒茶加工施設の屋根や、消防施設の改修工事などを発注する一方で、施設の集約により用途廃止した旧老人福祉センター

「たからのまちマネージャー」として委嘱し、新たな視点による活用につながるよう検討・調査を行っているところであり、今後、地域再生へ向けての取組を一層強化してまいります。

この他、「南九州西岸地域」の魅力あふれる地域づくりを進めるため、南九州西回り自動車(仮称)大川ICに近接した道の駅の整備実現に向けて取り組んでおります。また、(仮称)西目IC近くの番所丘公園においては、当市の新たな観光拠点の一つとなるオートキャンプ場の開場を本年予定しており、交流人口増を図るため様々な施設の充実も努めてまいります。これらの各種事業に対し貴協会の皆様のより一層の御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

結びに、本年も貴協会の益々の御発展と会員の皆様の御健康・御活躍を心から祈念いたしまして、新年の挨拶といたします。

ターの解体を発注しました。また、事業主体は肝属郡医師会ではありますが、本町と南大隅町とで事業費を負担する「肝属郡医師会立病院再整備」に関する実施設計にも着手しており、早期の完成に向け、事業を進めているところであります。今後につきましても、人口減少や限られた財源状況等を踏まえ、住民・地域行政が協力し合い、長期的な更新、統合、長寿命化を図りながら、安全安心な住みよいまちづくりに推進してまいります。結びに、一般社団法人鹿児島県建築協会の益々のご発展と、関係者の皆様のご健康とご活躍を心から祈念いたしまして、年頭の挨拶といたします。

鹿見島支部  
**建築の世界は深い**  
副支部長 梅井 銀二郎 (中央建設機)



建築の世界に入って、50年余り。幼き頃に、フランク・ロイド・ライトの設計で作られた落水荘(フーリング・ウオーター)の写真を観て、父から建築は「大地に爪痕を残す仕事」と言われ、建築と共に歩んできました。

先日ある講演で、「建て替えイコール良い物に成る」という考え方で、「残す、建設当初の姿に戻す、復元の話」という二つの考え方があるとの話を聴きました。どちらにも新たな可能性があり、しかしどちらにも難しい事が多いのですが、そういった建物に私自身も携われたらと思っています。身近にある建物も形を替えて良くなる物、昔の姿に戻して良くなる物、等々建築の世界は深いのです。

出来れば、まだまだ建築の世界を楽しみたいのですが。

南薩支部  
**古希を迎えて**  
支部長 今村 次典 (嶺南之内建設)



令和6年の新春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けが「第5類」に引き下げられ、日常の社会生活も少しずつ戻りつつあるようです。

そんな中、10月には、燃ゆる感動かごしま国体・身障者大会も3年ぶりに開催されました。支部会員の皆様にはボランティア活動等、協会活動に深い御理解・御協力賜り厚く御礼申し上げます。

さて、私事になりますが、古希という事で小・中学校と高校の同窓会を開催しました。小中学

北薩支部  
**前年を振り返って**  
支部長 井島 祐一郎 (井島建設)



明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いたします。

和5年はコロナが解禁されて、日常をほぼ取り戻したのではないのでしょうか。私自身は外に出ない習慣がついてしまいい、イベントや会合に出るのが非常に億劫になってしまいましたが、行かないといけないと思いつつ参加し出すと以前のように忙しい毎日を送ってきた感じがします。

年末に妻と東京で暮らしている息子に会いがために旅行に行きました。旅行が解禁されたこともあり、渋谷や原宿は半端ない人の数でした。しかも外国人観光客の多さは異常でした。外国人観光客は渋谷や新宿のような街、若い子のファッション、巨大なビル、鉄道網、何でも売ってあることなどに圧倒されるようですが、私たちがその外国人観光客の多さに圧倒されて帰ってきました。さすが今世界

始良・伊佐支部  
**新しい発見**  
副支部長 末廣 浩二 (末廣)



今年令和6年10月24日、27日まで、建築士会「鹿見島大会」が開催されました。エクスカーションの試行で、私は、地域交流部会の員として、県内各地を各支部の方々と一緒に回らせてもらっています。

建築士会のエクスカーションは、建築士の方々が全国から参加されるので、各支部の方々に、観光旅行では回りにくい各地域の鹿見島らしい隠れスポットで、建築的なところをメインに、計画してもらっています。

最初に試行したのは、鹿屋支部の「桜島から大隅半島縦断 温故知新の旅」の一泊コース。桜島の湯之平展望所から鹿屋航空基地史料館、ビーフコレクションひらまつでの昼食、JAXA内之浦宇宙空間観測所が見学コースとなりました。地元にはながら、初めての場所が多く、特攻隊の資料館は、全国的には知覧特攻平和会館が有名であります。自衛隊施設なのか、特攻隊の出撃人

曾於支部  
**かごしま国体でのボランテア**  
監事 谷口 伸一郎 (柳川原田工務店)



私が中学3年の時、鹿見島で太陽国体が開催されました。あれから51年。特別体育大会が令和5年10月に鹿見島で開催されました。もう、自分が生きていた間に鹿見島で開催される事は無かろうと思いつつ、霧島ゴルフクラブで開催された成年男子ゴルフ競技に競技委員として4日間ボランティアに参加しました。

各県の代表選手は大会に出る為努力を重ねて来ただけあり、実に素晴らしいプレーを見せてくれました。しかし、大会を裏で支える多くのボランティア関係者がいてこそ、国体競技が成立している事を体験できました。

2日間競技の初日、雷雨で2時間中断した為、最終組が18番ホールまで終了できないかもしれない状況に。この時、関係者全員が競技成立の為に、全選手をホールアウトさせてあげようという思いで、投光器や車のヘッドライトで照らす等懸命にサポートしました。そのお陰で全選手が無事ホールアウト。最終組の最後のパットが18番ホールにカップインした時には既に迎いが真つ暗。この関係者全員が丸となつて大会を支え、無事終了された事は貴重な思い出となりました。また、ゴルフ場関係者が何ヶ月も前から準備している姿、早朝4時からのまだ真つ暗な中で準備している姿がそこにはありました。これはゴルフだけではなく、他の色んな国体競技でも同じだと思います。

自分は健康の為に、これから出来るだけスポーツゴルフを続けたいと考えています。その時、これまで以上に周りの関係者の方々に感謝しながらプレーしていきます。今年も皆様がスポーツにより健康を維持し、事業が益々繁栄する事を願っております。

鹿屋支部  
**お舟出の地より**  
副支部長 林 正英 (豊明建設機)



新年明けましておめでとうございませう。私は毎年東串良町海岸に出かけて初日の出を拝んでいます。同時に寄せ波に合わせ若潮を汲み真砂を取ります。その後鹿屋市にある社屋に戻り、1年の安全を祈りながら、敷地と建物四方にその若潮と真砂を撒き、お清めを行います。

肝属川河口の柏原(かしわばら)は神武天皇お舟出の地とされています。柏原という地名は神武天皇が奈良に入られ敵部(うねび)山の麓に柁原宮(かしわらぐ)を創建されたことか、かしわばらという名になったという説があります。神武天皇の父(神武天皇)の墓が肝付町にあり、墓石に件(の)文字が刻まれています。あやかりたいものです。

辰の年、皆様にとって希望に満ちた船出の年となりますようご祈念申し上げます。

種子島支部  
**新年のご挨拶**  
支部長 日高 政浩 (日高工務店)



令和6年の新春を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。

また皆様方におかれましては、希望に満ちた新年をお迎える事と存じます。

昨年もおつという間の1年でした。年々短いように感じています。年間を通して中村会長様をはじめ、各支部長役員の方々に色々とお指導頂き、誠にありがとうございました。そして種子島支部の会員の皆様には協会活動に御理解・御協力をいただき書面をもって厚くお礼を申し上げます。

さて、私共の種子島では本格的な馬毛島関連の工事が着工され、さまざまな面での変化があります。

奄美支部  
**辰年、飛躍の年を**  
支部長 松元 利道 (松元組)



新年あけましておめでとうございませう。皆様には平素から当協会の運営に格別のご支援・ご指導を賜り、厚く御礼申し上げますとともに、謹んで新春のお慶びを申し上げます。

さて、昨年は新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、コロナ禍による縮小規模にあった経済活動の復調兆しが見られました。ようやく日常を取り戻しつつあり、多くの方々が安堵されているのではないのでしょうか。

一方で、一昨年のロシアによるウクライナ侵攻を契機とした世界的な情勢不安は、急激

# 晴れのご受章

## 心からお祝い 申し上げます

### 旭日双光章

中村 明人 協和建設(株)



新年あけましておめでとございます。

この度令和5年春の叙勲で旭日双光章の栄に浴しました。身に余る栄誉はひとえに、皆様方の力添えの賜物と深く感謝申し上げます。

また、皆様と共に代表して拝受したものと捉え、より一層精進して参る所存でございますので、今後ともご芳情賜りますようお願い申し上げます。

お願い申し上げます。



### 黄綬褒章

久徳 博文 久徳建設(株)



新年あけましておめでとございます。

この度、令和5年春の褒章に際しましては、誠に有難く厚く御礼申し上げます。

申し上げます。

去る令和5年5月15日、皇居に参内し、天皇陛下に拝謁しお言葉まで賜りました。このような機会を得られましたのも、皆様の長年に亘ります心温かなご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

今後とも、一人との出会い、そして絆を大切にこの榮譽に恥じることなく精進致す所存でございます。また、微力ながら協会発展の為に尽くしていきたいと思っておりますので、変わらぬご厚誼を賜りますようお願い申し上げます。

### 国土交通大臣表彰

津田 和亨 (株)津田和建設



新年あけましておめでとございます。

協会よりご推薦をいただき、昨年7月、国土交通大臣表彰の栄に浴しましたこと、会長はじめ会員様特に始良・伊佐支部の仲間、事務局の皆様により御礼申し上げます。

これまで協会を通じて様々な経験をさせていただきました。今後も業界発展のため微力ながら尽くしていく所存ですので、なお一層のご指導ご鞭撻をお願い致します。



## 甲子園球児

内門 工務店 内門 一郎



「昭和27年生まれ」

顔の「エンジョイ・ベースボール」で汗と涙の色濃い高校野球に新風を吹き込みました。

高校野球の2年半は短く時間がありません。急いで詰め込まないと、と思うと無理が出ます。体罰を受けて育った選手が指導者になって、同じことをする。負の循環を食い止めないといけない

新年あけましておめでとございます。

この夏の甲子園、107年ぶりの全国優勝を成し遂げた慶応義塾高校(神奈川県)のナインは、笑

## 還暦を迎えて

上谷田建設(株) 上谷田 浩幸



「昭和39年生まれ」

騰し、元請けには厳しい状況が続いております。その様な中、弊社も厳しいながら、地元中小企業として、皆様のご指導とご協力により、何とか営業を続けさせて頂いております。不安を抱えつつ先代から、代替わりをして、早20年余り経ちます。私をこ存じの方々からすると、会社経営も不安でしょうが、それ

新年あけましておめでとございます。

新年より、新型コロナウイルスも2類から5類となり、社会活動も平静を取り戻しつつあります。しかし、世界情勢・円安等の影響を受け、建築資材も高

## 感謝です

伊藤建設(株) 伊藤 誠



「昭和51年生まれ」

置かず良い友人となりました。青年部会活動の期間は私の年齢と同じ年に生まれ同じ時代を経験してきたことに話し、時を置かず良い友人となりました。

様々なことを学ばせて頂いたように、私から後輩達へ建築業界の話に限らず、何か少しでも大切だと思えることを伝えることができていたなら幸いです。これからの建築業界は、建築協会各支部、各地域の連携だけではなく、鹿児島県内全域での横

新年明けましておめでとございます。

卒会まで残り2年程となった青年部会活動を共に過ごした皆様方に感謝の気持ちを伝えたいと申し上げます。入会は約22年前、25歳の時でした。業界の右も左も

分らない私を青年部の先輩方は快く迎えて入れてくださり、たくさんの良き教えを授けて頂きました。同級生にも出会えま

# 年男のコーナー

## 2024 辰年

「成長至上主義。日々、勝利を目指して頑張ろうではなくて一人ひとりが人間的に成長し、周りも成長させる。選手としての成長、人間としての成長が車の両輪となつたら強いです。それによつて、実は勝利にも近づくのではないかと思います。高校野球大ファンより。」

本年も皆様にとつて、すばらしい1年になりますように心からお祈り申し上げます。

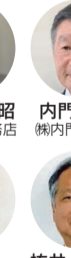
以上に私の健康について、不安を感じていらつしやる方が多いのではないかと思います。一般の方々よりも少し体重が重い様ですので、この還暦を機に、減量に取り組みたいと思っております。この様な皆様の目にとまる場にて、表明をさせて頂きましたので、今回の減量は真剣に取り組みたいと思っております。ご期待の程、宜しくお願致します。本年も皆様にとつて素晴らしい1年となりますように心から祈り申し上げます。

断的な協力が不可欠になるだろうと強く考えます。その下地となる場が、各地域から一挙に友が集まる青年部会活動であつてほしいと願ひ、青年部会が益々活性化することを期待しております。

### 昭和15年生まれの会員



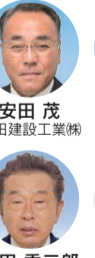
上原 勝 (株)勝建設



内門 一郎 (株)内門工務店



上四元 正昭 (株)上四元工務店



堀之内 茂 (株)堀之内内商会



長野 義哉 (株)長野建設



安田 茂 (株)安田建設工業



上谷田 浩幸 (株)上谷田建設

## ゴルフ大会

個人戦では曾於支部の瀬戸山博氏(株)共栄開発)が優勝し、団体戦は6チームで行い、始良・伊佐支部が優勝しました。成績と各個人賞は次の通りです。

(敬称略)

(個人戦) 優勝 瀬戸山 博(株)共栄開発) 準優勝 津田和 亨(株)津田和建設) ドラゴン賞 田島 一弘(株)前屋敷組) 川畑 勇一郎(川畑建設(株)) 東 雅彦(東建設(株)) 中山 太(株)中山建設) ニアピン賞 前田 忠倫(株)前田組) グロス賞 谷口 伸一郎(株)川原田工務店) 西小野 一弘(三光建設(株)) 長野 卓哉(長野建設(株)) 中山 太(株)中山建設) 真形 輝昭(山佐産業(株)) 谷口 伸一郎(株)川原田工務店) 水戸賞・大波賞・当日賞(26位)・B・B賞、敢闘賞については省略

(団体戦) 優勝 始良・伊佐チーム 準優勝 鹿屋チーム

個人戦優勝瀬戸山さん

団体戦優勝始良伊佐支部

個人戦優勝瀬戸山さん

団体戦優勝始良伊佐支部

個人戦優勝瀬戸山さん

団体戦優勝始良伊佐支部

個人戦優勝瀬戸山さん

団体戦優勝始良伊佐支部

個人戦優勝瀬戸山さん

団体戦優勝始良伊佐支部

個人戦優勝瀬戸山さん

団体戦優勝始良伊佐支部

個人戦優勝瀬戸山さん

団体戦優勝始良伊佐支部

## 事務局だより

事務局 胡摩彦 弘幸



新年あけましておめでとございます。昨年8月1日から事務局職員と勤務している胡摩彦弘幸と申します。胡摩彦という姓は曾於郡末吉町諏訪方にありますが、自分は生まれてから現在まで鹿児島市内に住んでおります。昭和49年8月生れのB型で子供が男1、女1の2人います。学生時代はバスケットボール部に所属しており、体を動かすことは好きですが、最近では体を動かす機会がなく、愛犬(ルビー)の散歩ぐらいしか体を動かしていません。お酒は残念ながら飲みませんが、飲み会の場合は好きなで機会がありましたら声を掛けてください。実は過去(平成20年)に協会に勤務したことがあります。縁があつて再度働かせていただくことになりました。協会の運営がスムーズに行きよう、また協会会員の皆様のお役に立てるよう努力してまいりますので、ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

個人戦優勝瀬戸山さん

## 辰の豆知識

2024年(令和6年)は辰年です。12支の第5番目、動物では竜(龍)に当り、その龍(うろ)をもち、4本の足にはそれぞれ紀元前の中国で唐や時間を表すために使われ始めたのが起源とされています。12支を浸透させよう、動物の名前に変更したとされ、辰が干支に選ばれた理由は、中国では竜が実在すると信じられ、人々にとって身近な存在だったから。

「辰」という字は象形文字で、蜃(シ)の原字に「辰」が加わり、龍(うろ)と弾力性のある肉のそいたまを描いたものになります。「龍」は想像上の動物で、胴体はヒビ頭にはシカのそれに似た角が2本あり、口

個人戦優勝瀬戸山さん

団体戦優勝始良伊佐支部



◀労働委員による安全パトロール  
(鹿屋支部管内)  
(労務委員会)  
(10月24日)

建築物石綿含有建材  
調査者講習  
(労務委員会)  
(4月24日~25日 他)



鹿児島県との協議会  
(総務・工事委員会)  
(11月1日)

令和5年  
協会の動き

▼令和5年度通常総会懇親会  
(5月26日)



◀建築積算等に関する研修会  
(工事委員会)  
(11月14日他)

建設業の「時間外労働の上限  
規制適用」・「インボイス制度」  
電子帳簿保存法」講習会  
(6月9日)



年末・年始労働災害防止  
強調期間説明会  
(労務委員会)  
(11月20日)

▼全国安全週間説明会  
(労務委員会)  
(6月23日)



▲森山ひろし先生との意見交換会  
(建築四団体) (7月16日)



◀自民党県議団建設  
問題調査会との  
協議会 (総務委員会)  
(12月1日)



◀2023かごしま住まいと建築展  
(工事委員会)  
(9月2日~3日)



◀「建築の日」ボランティア(研究開発委員会)  
(写真:南薩支部)  
種子島支部(中種子町地区) (5月18日)、  
鹿児島支部・曾於支部(9月16日)、  
始良・伊佐支部(10月16日)、  
種子島支部(南種子町地区) (11月11日)、  
南薩支部(11月15日)、  
北薩支部(日置・いちき串木野地区、川薩地区、甑島地区)、  
奄美支部(12月2日)、鹿屋支部(12月4日)

建築専門業団体との協議会  
(研究開発委員会)  
(9月25日)



優良賞(事業場賞)  
伊藤建設 株式会社  
千原建設 株式会社

☆令和5年度  
建設業労働災害防止協  
会鹿児島県支部 支部長  
表彰  
表彰

各種表彰者の受賞は次  
の通りです。  
(会社名五十音順 敬称略)

安全衛生管理優良賞  
坂本建設・新生組・鶴留  
建設特定建設工事共同  
企業体

東桂木 剛  
豊明建設 株式会社  
中央建設 株式会社  
西村 勇一

功績賞  
大園 和幸  
株式会社 岩田組  
重松 浩二  
株式会社 岩田組  
山元 勝史  
坂本建設 株式会社  
坂井 和秀  
中央建設 株式会社  
西村 勇一

☆令和5年度  
一般社団法人鹿児島県  
建築協会 会長表彰  
功績賞

馬込 久志  
秋岡ウヅニング 有限会社  
梅 武志  
株式会社 椿建設  
川口 伸道  
株式会社 ストーク

労働委員会の事業の一環  
である安全祈願祭及び第  
47回安全大会が鹿児島県  
護国神社にて開催され約  
60名が参加しました。  
厳かに執り行われた安  
全祈願祭では、来賓・建築  
専門業団体・建築協会の代  
表が玉串を奉げ安全を祈  
願しました。

その後、場所を講堂に移  
し、建築協会会長の挨拶で  
始まった安全大会では各種  
表彰の授与や来賓の方々よ  
りご祝辞を賜った後、大会  
宣言をもって締めくくられ  
今年1年の無事故・無災害  
を誓い合いました。

安全祈願祭  
第四十七回安全大会

交歓会には来賓をはじめ建築四団体会員が多  
数出席し、盛大な催しとなり、新年の門出にふさ  
わしい輝かしい幕開けとなりました。

初めに主催者を代表し、当協会中村会長の挨拶  
のあと、来賓の方々より祝辞を頂き、来賓や各  
団体が法被(ハッピ)を着て鏡開きが行われ、建  
築士事務所協会八反田会長の乾杯の発声の後、  
出席者はしばし歓談をしました。

4年ぶりに「新春建築四団体合同賀詞交歓会」  
が1月4日城山ホテル鹿児島にて開催されまし  
た。

新入会員紹介  
よろしくお願ひします

岩澤 隆志  
(株)岩澤組  
[始良・伊佐支部]

上野 功造  
(株)上野建設  
[始良・伊佐支部]

工事名: 県営住宅建設  
工事(原良団地6期A  
17号棟 建築 債務R  
3)(発注者:鹿児島県)  
前田組・前屋敷組・田川  
組特定建設工事共同企  
業体

工事名: 松原小学校校  
舎新築その他本体内工  
事(発注者:鹿児島市)  
末重建設・徳田建設特定  
建設工事共同企業体

工事名: R4単人中学  
校校舎(18号棟)大規  
模改造工事(建築1工  
区)(発注者:霧島市)  
津田和建設・今村建設特  
定建設工事共同企業体

工事名: R4単人中学  
校校舎(18号棟)大規  
模改造工事(建築2工  
区)(発注者:霧島市)

令和6年新春建築四団体 合同賀詞交歓会

主幹(一社)鹿児島建築士事務所協会 (一社)鹿児島県建設協会 鹿児島県建築衛生工業協会



青年部会  
一般社団法人鹿見島建築協会  
青年部会 部長 重留 巧治



新年あけましておめでとございます。  
平素より私ども青年部会の活動に對しましてご理解とご協力を賜わり誠にありがとうございます。  
また、建築協会の中村会長をはじめ本会会員の皆様

模まで回復できたのではないかと考えます。さらに事業内容でははるかにパワーアップした事業を行うことができそうです。  
総務・IT委員会、会員研修委員会、活動委員会の3委員会が構成される青年部会ですが、2年目となる各委員会として各委員長の成長には驚くばかりです。もちろん担当副部長の指導やアドバイスのおかげもあるのですが、私が想像する以上の密度の濃い事業活動を行うことが出来た。一部を紹介し

ますと、経営者講習会として「県内工業系学校との連携を深める座談会」を行い学校の先生と学生の就職についてしっかりと話し合い、懇親会まで開催できたことは今後の青少年育成事業への大きな一歩となりました。そこから例年開催している「学生との交流会」の参加校が増えるという実績もできました。また「WEB発信セミナー」では若手の人材確保が急務な中、新入社員への教育や意識改革についてのセミナーを行い、現在の建築業

界の切実な問題を考えることができました。毎年開催されていた「かこしま住まいと建築展」では今年から完全にリニューアルされ、手探りながらも来場者に喜ばれる充実したブラス出展ができたと思います。  
本年度も残すところ3ヶ月となりましたが、年度末までまだまだ多くの事業計画を立てており、ラストスパートとして最後まで走り抜けるつもりです。青年部会の活動を通して、今後も時代の変化に對

応し得る先駆者となれる様、青年部会会員が一致団結しお互い切磋琢磨し合いながら業界発展へ寄与してまいります。  
本年も私ども青年部会は、活発かつ有意義な青年部会活動を取り組んでまいりますので、一層のご指導とお力添えを賜りますようお願い申し上げます。  
また、本年も皆様にとつて良き年、幸多き年となりますことを、祈念申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。

### 青年部会会員募集

青年部会では会員(50歳以下)を募集しています。詳細については、建築協会事務局までお問い合わせ下さい。

### 新入会員です

よろしく願うございませう！  
榎宮内建設 神山 真樹 さん  
総務・IT委員会



総務・IT委員長  
中村 俊仁

新年あけましておめでとございます。  
平素より青年部会及び総務・IT委員会の活動に對しましてご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。  
総務・IT委員会では、青年部会が円滑に運営できるように活動し

ております。  
活動内容といたしましては、総会の運営、2000誌の発行、WEB発信セミナーの開催等を行っております。  
2000誌は少しでも地元の会社の活動や魅力をお伝えできるような内容を掲載させていただきます。

早いもので約2年前に総務・IT委員会委員長を仰せつかったから、残すところ3ヶ月の任期となりました。  
まだまだ、臨時総会や2000誌の発行と大変やりのある活動が残っており委員長としてやり遂げたいと思っております。  
本年も青年部会らしく活発に活動し、青年部会の活動を通して建築のすばらしさをお伝えできるよう取り組んでまいりますので、引き続きご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い致します。



会員研修委員長  
田頭 謙一

新年あけましておめでとございます。  
平素より会員研修委員会の活動にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。目まぐるしく変化していく社会情勢に適應していくため、会員研修委員会では、経営者講習会を企画しております。昨年は、「県

宮崎で開催された三県合同懇談会では、各県のいろいろな活動を知ることができ、同じ悩みを共有し、有意義な

交流ができました。次回は鹿見島開催のため、力を合わせてよい事業を企画しましょう。  
7月、12月に会員交流会も開催しています。各委員会がどのような事業を行っているか、委員会を越えた交流ができるように、会員の方が参加しやすいような企画を考えて実施しております。また、会員拡大も継続して進めています。興味がある方がおりましたら、どんどんご紹介いただきたいと思います。本年もどうぞよろしくお願いたします。



活動委員長  
吉留 祐介

新年あけましておめでとございます。平素より当委員会の活動に對しましてご理解、ご協力賜りまして誠にありがとうございます。  
活動委員会とは、若年層を含む全ての方々に建築業の魅力と存在意義を伝え、業界の底上げをすることを目的と

して設置された委員会です。最終年度である今年度の活動としては初めてアミューズ場で開催された「住まいと建築展」におけるブラス出展や、青年部会会員と学生との交流会を多くの方のご協力のもと実施することができました。  
今後の活動といたしましては1月に鹿見島工学院専門学校での交流会、2月にボランティア活動、鹿屋工業高校及び鹿見島工業高校との交流会を開催予定であり、今後担当事業が目白押しになります。ボランティア活動では、地域の皆様へ日頃の恩返しと環境美化を図り、学生との交流会

では、実際に建築業で働いている方々との交流会を通して、日々の業務内容ややりがい等の生の声を直接届け建築施工の楽しさ・魅力に触れてもらいたいと考えております。  
委員長就任最終年目ですので、次年度の反省点を事業に生かし、より良い運動に繋げてまいります。引き続きご指導ご鞭撻のほど宜しくお願いいたします。

定時総会(令和5年4月21日)



懇親会(令和5年4月21日)



WEB発信セミナー(令和5年12月20日)



会員交流会(令和5年7月21日)



三県合同研修会(令和5年9月29日)



経営者講習会(令和5年10月6日)



2023かこしま住まいと建築展/ブラス出展(令和5年9月23日)



学生との交流会(令和5年12月18日)



学生との交流会(令和5年12月18日)